

## 神奈川県立高等学校PTA連合会 健全育成委員会 第2回オンライン講演会

日 時： 令和5年1月28日（土）14～16時

配信会場： 高P連事務局

テ ー マ： 『インクルーシブ教育と多様性を認め合う必要性』

講 師： 水戸川 真由美 氏

参加者： 69名（Zoom参加：65名、運営：4名）

### <参加した皆さまからの感想等（ほぼ原文ママ）>

- ・ありがとうございました。（多数：20）
- ・貴重なお話、色々聞けて良かったです。
- ・今後に活かしていきたいです。
- ・気づきがたくさんある講演をありがとうございました。
- ・今日は視聴できて本当に良かったです。これからもご活躍期待しています。
- ・講演を聞き、改めて自分の行動や言動に慎重にと感じました。
- ・貴重なお話をありがとうございました。ビデオの中の『与えられた素材で生きる』が響きました。すべての人が身体や心や性別にこだわらず生きられる社会にするにはどうすればいいのか考えさせられます。自分の中の何か動き始める気がします。
- ・本当に素敵な講演ありがとうございました。最近、本校では成人教育委員会でのイベントをただクラフトや体験などのものではなく、勉強できる内容を！という話を校長先生としていました。高校生の自死問題などもあり、悩みを打ち明けるための学習という意味も込め、ぜひ今回の動画を視聴する機会ができたらと思いました。まだ具体的にどう使うかは学校へ持ち帰って検討しますが、使用する際にはぜひ相談させてください。5%の人が満足できる世界は残りの95%の人も満足できる世界というフレーズも大変心に残りました。あなたのままで大人になっていいと伝えられる大人が多くなって欲しい。本当にそうだと思います。PTAとしてぜひそのための活動に取り組んでいかなくてはと思います。ありがとうございました！
- ・障害を含め、「個人のそのまを受け入れる」「多様性」が当たり前の社会なら、誰もが生きやすくなると思いました。知ることで、意識が変わり、かける言葉が変わってくると思います。親や教職員、子どもたち等、多くの人がこの話を聞き、考える機会があればいいなと思いました。必要なら高P連にDVDがあるというのも分かってよかったです。いい講演会でした。ありがとうございました。
- ・大変貴重な講演内容でした。一人でも多くの方々と今日のお話を共有し、大切なメッセージを伝えていきたいと思います。また、個人的にも下の子の子育てで悩んでいたタイミングでしたので、とても励まされ大きな気づきをいただきました。救われました！本当にありがとうございました。
- ・差別はしていないつもりでも、知らず知らずのうちに自分も偏見などを持っているのではないかと思います。こころのボーダーをなくして、日々の生活を送っていきたくと思います。貴重なお話ありがとうございました。

・自分自身、中学生の頃から結婚するまで同世代の脳性麻痺のグループで一緒にその時の流行りのスポーツに遊びに行く活動をやっていました。その中で親御様と話す機会や当時の障害者運動の方とも今でも付き合いがあります。今日の講演会での「ダウン症は天使じゃない」の言葉には障害を認めるだけでなく、その以前の「個」を認めることだと、共感いたしました。また、質問に際してのご回答も「家族全員のことを考える」「成人した親子の距離感を考える」上での新たな気づきとなりました。

自分が関わっている団体でも講演会や動画をお借りしての勉強会などで多くの方に紹介したいです。

・貴重なお話をありがとうございました。さまざまな多様性を知り認め合うことの大切さをあらためて考える機会になりました。その人がその人らしく生きることのできる社会になるように自分を知り、相手を知ることは寄り添うための大切な一歩だと感じました。講演会での学びを1人でも多くの人が知ることによって変わる未来があると思うので伝達していきたいと思います。

・今ちょうど保育現場で、障害児保育インクルーシブについて学んでいたところです。今回このような形で、お話を聞くことが出来大変うれしく思います。

・気にしているようで何気なく振る舞ってしまうことがあることに気が付いた講演でした。自分の中で再度認識を改めたいと思いました。PTA内でも講演内容を伝えたいと思います。改めてありがとうございました。

・映像により、複数の方の体験からの話は、大変心に響きました。特にLGBTに関する言葉の意味を知ることができたのは、私自身の心のボーダーを知ることができました。聴いていてすごく楽な気持ちになりました。かなり思い込みと偏見がありました。LGBTの方々に限ることではないと思い今日から、知ることを始めたいと思います。

・まぜこぜの社会の実現には、まずは知ることが大事というのは本当にその通りだと思いますが、現状、障害のある方、LGBTQ等のマイノリティの方々が見え難い構造になっていると感じます。

多くの人を知り触れる機会が増えると良いなと思いました。